

最新特許リスト(2019年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6472642	2019/02/01	可動部を有する装置、及び可動部を有する自律型ロボット装置	自律型ロボット装置において、関節等の可動部の可動域が狭く、外力に対して柔軟に応答することが困難であった。本発明では、第1の可動部と、第2の可動部と、第1の可動部を駆動する第1の流体圧アクチュエータを含む第1の駆動部と、第2の可動部を駆動する第2の流体圧アクチュエータを含む第2の駆動部と、第1の流体圧アクチュエータと第2の流体圧アクチュエータとの間で流体を連通させるための流路と、流路における流体の連通状態を変化させる調整器とを備えることで多様な応答を実現することができる。
6472704	2019/02/01	無線通信システム	複数の通信経路を同時に利用して無線通信を行う無線通信システムにおいて、安定して通信を行える経路において制御信号を送受信するとともに、当該経路も含めた複数の経路を用いて各経路により送受信されるデータ量の割合を調節しつつデータの送受信を行うことで安定した高速通信を可能とする。
6483279	2019/02/22	空間分割多重化システム用偏光不感セルフホモダイン検出受信機	従来のセルフホモダイン検出(SHD)受信機は、パイロットトーン(PT)の偏光の状態を位置合わせする機構を含まなければならない。本発明はPTの偏光状態の変動に不感であるSHD受信機に関する。信号とPTの双方の直交偏光成分を分離し、PTの偏光位置合わせ上の不整合を信号処理で修正する。
6490429	2019/03/08	サーバ、サービス方法	暗号化したまま復号せずに暗号化されたデータに演算処理を行うことができる準同型暗号を備え、かつ秘匿性を保ちながら暗号データのセキュリティアップデートを可能とする暗号化技術である。
6490439	2019/03/08	電波反射体	直進性の高い電波を多様な方向へ反射させる拡散反射が可能な電波反射体。目的とする電波の波長 λ に対応させた拡散反射構造を反射面に形成することで、対応する周波数の電波が反射面に入射されたときに、多様な方向へ反射させることが可能となる。
6490834	2019/03/08	偏光不感セルフホモダイン検出受信機	従来のセルフホモダイン検出(SHD)受信機は、受信機の入力において偏光ビームスプリッタの偏光軸に着信信号を位置合わせしなければならない。本発明はコヒーレントサブシステムと直接検出サブシステムとを組み合わせ、伝送チャンネルのジョーンズマトリクスの逆行列を検出することにより、偏光軸の位置合わせ機構が不要となる。
6521423	2019/05/10	ループアンテナの校正方法	周波数30MHz以下の磁界を測定するために用いるループアンテナを被校正ループアンテナとし、被校正ループアンテナの出力値に基づいて磁界アンテナ係数を決定するループアンテナの校正方法。この方法により、標準磁界発生用ループアンテナに生ずる電界成分が被校正ループアンテナに作用して誤差要因となることを防ぐため、正確な磁界アンテナ係数を求めることが可能となる。

最新特許リスト(2019年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6521440	2019/05/10	ニューラルネットワーク及びそのためのコンピュータプログラム	隠れ層を構成する複数個の隠れ層ユニットの各々が、複数個の入力ノードに重み付きで接続された入力を持ち、活性化関数としてコサイン関数を用いる複数個のCOS素子と、同一の隠れ層内の複数個のCOS素子の出力を重み付きで受けるように接続され、活性化関数として劣微分可能な関数を用いる Σ 素子とを含むニューラルネットワークを提供する。
6521442	2019/05/09	深紫外光を放射する半導体発光素子、該半導体発光素子を備える発光モジュール、及び該半導体発光素子の製造方法	深紫外光を放射するLEDにおいては、光取り出し効率が低いという課題があった。本発明では、LEDの基板の厚さ、光吸収係数に応じた基板側面の角度の最適値を求め、これを採用することで光取り出し効率を向上させることができる。
6529111	2019/05/24	広帯域円偏波アンテナ	従来広帯域の円偏波アンテナとしては、ヘリカルアンテナがある。ヘリカルアンテナは立体構造のため、小型機器への搭載が難しい。本発明は、給電部に対して点对称に配置する一対の台形状のアンテナ素子により平面構造かつ広い周波数範囲での円偏波の送受信を可能としたアンテナを提供する。
6536999	2019/06/14	ホスト装置	自己保護性を向上することができるホスト装置。ネームマッピングシステムに自己保護性を持たせ全体のシステムに信頼性を埋め込む。ホスト登録情報が中間の装置で改ざんされないことを保証するため、ホストとネームマッピングシステム装置との間の相互認証が実行される一方、過去のパケットが繰り返されないようにする。
6548107	2019/07/05	センサネットワークの休止制御システム	住人の位置情報に依存することなく、センサの起動に要する電力を効果的に削減することができ、センサとして基本的に求められる検出精度を維持出来るセンサネットワークを提供する。対象物が有意状態か又は非有意状態かを判別可能なセンサを、監視空間内にある全ての対象物毎に設置したセンサネットワークと、センサネットワークにおける一のセンサから一の対象物が有意状態である旨を判別された場合には、予め取得した各対象物間の有意状態及び非有意状態の相関関係に基づいて、他の対象物に対して設置された他のセンサの状態を制御する制御手段とを備える。
6548112	2019/07/05	広帯域アンテナ	従来では、広帯域かつアンテナ小型化までの検討はされているが地板の小型化までは考慮されていない。本発明の広帯域アンテナは地導体の地導体基準縁部に沿うように第1アンテナ部および第2アンテナ部を配置するので、地導体の長尺な方向にアンテナ素子を折りたたんだような構造となり、アンテナ全体を小形化でき、かつインピーダンス調整手段によって、整合周波数を広帯域化を可能としたアンテナを提供する。
6548120	2019/07/05	周波数校正システム	無線通信によって時計の同期を行うシステムに関する。マスター局におけるマスタークロックの周波数発生器とスレーブ局におけるスレーブクロックの周波数発生器との位相差を簡便かつ低コストで取得して、スレーブクロックの発振周波数を校正可能な周波数校正システムを提供する。

最新特許リスト(2019年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6551968	2019/07/12	含意ペア拡張装置、そのためのコンピュータプログラム、及び質問応答システム	自然言語処理に関し、あるパターンが他のパターンを含意しているような2つの言語パターンのペアを効率よく生成する含意ペア拡張装置であって、m項の含意ペアからn項の含意ペアを生成して含意ペアを拡張するものである。含意ペアの各々は第1の言語パターンと第1の言語パターンが含意する第2の言語パターンであり、m項の含意ペアからn項の含意ペアを生成する生成規則を記憶しておき、m項の含意ペアを受け、生成規則の各々についてその条件がm項の含意ペアにより充足されるか否か判定し、条件が充足されるとm項の含意ペアを構成する各言語パターンに生成規則の変形規則を適用することにより、既存の含意ペアを拡張でき、どのような含意ペアを獲得できるか予測が可能である。
6562248	2019/08/02	超伝導トンネル接合素子の形成方法	窒化ニオブを用いた超伝導トンネル接合素子を、安価に形成しかつ基板との接合面の均一性をより高くする。主面に平行な面に配向したシリコン基板に水素終端化処理を行い、水素終端化処理を行ったシリコン基板に対して第1の加熱を行うことにより水素を離脱させ、水素離脱後のシリコン基板に対して第2の加熱を行いながらシリコン基板上に窒化チタン層をスパッタリング法により形成し、窒化チタン層上に窒化チタン層と接続される窒化ニオブ層を含む複数の層からなる超伝導トンネル接合層を形成する。
6566785	2019/08/09	グループチャネルアクセス方法	多重アクセスは、限られた無線チャネルを複数の端末で共有することを可能にするが、端末が多くなればなるほど通信衝突が起こる可能性が増加する。本発明はネットワーク内の複数の端末をグループ化し、時分割多重チャネルアクセスを実行することで、通信衝突を効果的に防止することを可能としたアクセス方法を提供する。
6566822	2019/08/09	範囲検索可能なクラウドストレージにおける負荷分散方法	クラウド上に分散して蓄積されたキーバリュー型データについて、ストレージ資源の利用率を高めることができる、範囲検索可能なクラウドストレージにおける負荷分散方法に関する。クラウドストレージ上の仮想ノードの基盤となる物理ノードに割り当てられたデータが量的に偏在することが無い様にする。
6583719	2019/09/13	情報処理装置の作動方法および推定システム	被験者の脳内から得られた脳活動情報を用いて被験者の状態を推定する推定方法であって、その状態に相関し得る知覚刺激を各被験者に対して与えたときに計測される時系列の脳活動情報を、被験者の脳内の互いに異なる各領域について取得し、各被験者について被験者の脳内の各領域から得られた脳活動情報のそれぞれの時間的な変化と被験者に与えられ知覚刺激の時間的な変化との間のそれぞれの類似度からなる類似度群を算出し、予め定量化されている各被験者の状態と各被験者に対応する類似度群とを用いて、類似度群と被験者の状態との間の相関関係を学習することにより、被験者の状態を従来よりも正確に推定できる。

最新特許リスト(2019年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6583728	2019/09/13	通信システム	携帯通信機器に容易に搭載することができる鍵同期方法を用いて、安全な通信を行うことができる。携帯通信機器は第1プレシエア鍵と暗号鍵を有し、端末は第2プレシエア鍵を有し、サーバは携帯通信機器が有する暗号鍵と同一の暗号鍵を有し、端末と携帯通信機器との間の認証は第1プレシエア鍵及び第2プレシエア鍵を用いて行われ、端末とサーバは暗号鍵のハッシュ値をIDとして暗号鍵の鍵同期を行う。
6590280	2019/09/27	見守りシステム	見守り対象の安全を損なうことがないように、見守り対象に持たせるビーコン発信装置の省電力化を効率的に実現できる見守りシステムを提供する。比較的長い発信基準時間毎にビーコンを発する省電力型のビーコン発信装置、そのビーコンを受信して見守り対象特定情報を送信する中継装置、ネットワークを介して見守り対象特定情報を受け取る見守り管理サーバより構成した見守りシステムは、見守り管理サーバによってビーコン発信装置を所持する見守り対象者の現在位置を推定し、発信基準時間経過時の見守り対象移動範囲を予測し、基準時間経過時に見守り対象者が危険エリアへ移動して危険に遭遇するおそれがある場合は、発信基準時間よりも短い発信変更時間を設定し、ビーコン発信装置のビーコン発信タイミングを変更させて、見守り対象者の行動を細かく見守る。
6598302	2019/10/11	信号処理回路	多ピクセル超伝導単一光子検出器のピクセル数が増加する場合でも、超伝導単一光子検出システムのタイミングジッタの悪化が抑制される。多ピクセルSSPDのアドレス情報と時間情報とを別々に生成することにより実現する。
6607482	2019/11/01	構文解析装置、学習装置、機械翻訳装置、およびプログラム	文を構文解析する構文解析装置であって、受け付けた文を構文解析し、文を構成する1以上の各要素と1以上の各要素の品詞を有する解析結果であり、品詞及び要素をノードとする1以上の二分木を有する第一解析結果を取得し、受け付けた文を構成する1以上の各要素のカテゴリを取得し、取得した1以上の各カテゴリに対応する要素であり、第一解析結果を構成する要素と要素の品詞との間に要素のカテゴリが挿入された第二解析結果を取得することにより、非常に高い精度で、原言語文を目的言語側の語順に語順変換できる。
6607486	2019/11/01	細胞内膜構造形成方法および細胞内膜構造観察方法	生細胞内の特定の位置に細胞内膜構造を形成することができる細胞内膜構造形成方法。標識された目的分子を保持する培養細胞を調製する工程と、標識された目的分子との間で特異的相互作用を示す分子が表面に結合した粒子を培養細胞に導入する工程とを有し、粒子の周囲に膜構造を形成する。
6607489	2019/11/01	ホログラムデータ生成装置およびそのプログラム	ホログラフィ技術を用いた3次元映像の記録・再生方式に関する。ホログラフィックステレオグラム法によりホログラムデータを生成する際に、ホログラム面からの光線の広がり角を制御することで、再生像のボケを抑えることが可能なホログラムデータを生成するホログラムデータ生成装置を提供する。

最新特許リスト(2019年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6607491	2019/11/01	ホログラムデータ生成装置及びそのプログラム	ホログラムデータを生成する装置に関する。空間光変調器にホログラムデータを表示して再生した物体光をホログラム記録媒体に記録する波面記録技術において、補正前物体光を正しく再生できるホログラムデータ生成装置を提供する。
6614635	2019/11/15	ホログラム記録制御装置	ホログラムの記録を制御する装置に関する。連続発振レーザで高画質なホログラムを記録できるホログラム記録制御装置を提供する。
6614636	2019/11/15	ホログラムスクリーンの製造方法	ホログラムデータが記録されたホログラムスクリーンの製造方法に関する。プロジェクタ装置や観測者の想定位置を考慮して、主光線の方向を制御可能なホログラムスクリーンの製造方法を提供する。
6614639	2019/11/15	音声認識装置及びコンピュータプログラム	ニューラルネットワークを用いて高精度な音声認識を行う音声認識装置であって、音声信号から得られた所定の音声特徴量からなる観測系列が与えられたときの状態系列の事後確率を状態系列ごとに算出するRNN(リカレント型ニューラルネットワーク)による音響モデルと、状態系列が与えられたときの単語列の事後確率を各単語列について算出するWFSTとを作成し、入力観測系列について音響モデル及びWFSTがそれぞれ算出する事後確率を用いて音声信号に対応する単語列の仮説ごとに算出されたスコアに基づいて、音声信号に対する音声認識を行うことにより、ニューラルネットワークの特性を活かして認識精度を高めることができる。
6614645	2019/11/15	運動解析装置および運動解析方法	人または動物における筋の運動を解析するための運動解析装置であって、複数の質点で表わされる筋のモデルにおいて、各質点は3次元上の座標値と質量とに関連付けられ、かつ隣接する質点との距離に依存する力学的関係によって隣接する質点と結合しており、各質点について、質点と隣接する質点との間の距離に応じて質点が隣接する質点から受ける受動的な力を計算している。外力を受けた質点については、関連付けられている質量と受動的な力と外力とに依存する運動方程式によって質点の座標値を順次計算し、外力を受けていない質点については、関連付けられている質量と受動的な力とに依存する運動方程式によって質点の座標値を順次計算することにより、計算コストを従来よりも低減しつつ、他の物体との接触による筋の変形を解析することができる。
6614661	2019/11/15	広帯域アンテナ	本発明の広帯域アンテナは、アンテナ素子のうち誘電体を挟んだ一方のアンテナ素子形成面は、反対側のアンテナ素子形成面の延設方向から屈曲させて設けることにより、アンテナ全体を小型化できる。両アンテナ素子形成面との連結部位における電磁界の結合を向上させることで、整合周波数を広帯域化を可能としたアンテナを提供する。
6614662	2019/11/15	電界イメージング装置	高周波振動電界の2次元分布とその時間的および空間的变化を実時間で可視化することができる電界イメージング装置。振動電磁界における振動電界を、EO結晶における電気光学効果を用いて観察する。電気光学効果は上記EO結晶を進む偏光の位相状態が変化する現象であり、その位相変化を検出し電界強度を観察する。

最新特許リスト(2019年)

登録番号	特許日	発明の名称	概要
6614665	2019/11/15	立体ディスプレイ	立体画像を観察可能な立体ディスプレイであって、観察者が立体画像を観察する際に観察者の眼の位置すべき領域が視域として予め定義され、視域はテーブルの天板よりも上方の位置で円錐状の光線制御子を取り囲むように円状に定義されており、光線制御子の外周面に天板の下方に配置された光線発生器から光線群が照射され、円錐状の稜線方向において互いに異なる複数の部分に照射された複数の光線がそれぞれ仮想面内で拡散しつつ複数の部分を透過しかつ透過した複数の拡散光の中心線が視域を通るように形成されることにより、高コスト化を抑制しつつ正確な立体画像を観察者に視認させることが可能である。
6618694	2019/11/22	電界イメージング方法	電子回路等から染みだした高周波信号の空間分布をその場で観測するための電界イメージング方法。電界センサーとセンサー信号処理部と画像信号処理系と表示手段とを備え、被測定物の高周波回路から染み出る高周波電界の2次元平面分布を検出して画像化する。
6618702	2019/11/22	知覚意味内容推定装置および脳活動の解析による知覚意味内容の推定方法	動画視聴時等の自然知覚下における被験者の脳活動を計測し、計測した情報を解析することで、被験者が知覚している知覚意味内容の推定を行う知覚意味内容推定装置であって、計測した情報を解析することで被験者が知覚している知覚意味内容の推定を行うが、この際、脳活動と知覚内容の対応付けを中間表象空間(意味空間)内において行うことで任意の知覚内容の推定を実現するものである。これにより、動画等の自然知覚下における脳活動から任意の知覚意味内容の推定を行うことが可能になる。
6618735	2019/11/22	質問応答システムの訓練装置及びそのためのコンピュータプログラム	「なぜ型質問応答システム」に対する回答の精度を高める訓練装置であって、従来の質問応答システムが苦手とする質問を自動認識し、そのような質問に対する応答を発見して分類器の性能を強化するような学習データを自動作成し、その学習データを用いた学習により、人手をできるだけ介さず効率よく分類器の学習データを作成でき、なぜ型質問応答システムの性能が向上する。
6628350	2019/12/13	リカレント型ニューラルネットワークの学習方法及びそのためのコンピュータプログラム、並びに音声認識装置	リカレント型ニューラルネットワーク(RNN)の学習方法であって、RNNを初期化し、あるベクトルを開始位置として指定して各パラメータを誤差関数が最小化するよう最適化することでRNNの学習を行う。その学習方法は、指定されたベクトルを先頭とする連続するN個(N≧3)のベクトルを用い、末尾のベクトルの参照値を正解ラベルとするTruncatedBPTTによりRNNのパラメータを更新し、終了条件が成立するまで、末尾のベクトルに対して所定の間隔を満たす位置にあるベクトルを新たに指定して、実行する処理を繰返すことで、時系列のデータによるRNNの学習を効率化する。